

令和8年度アクアワールド茨城県大洗水族館

出会いの海～神秘の海ゾーンリニューアル業務仕様書

1 業務名

令和8年度アクアワールド茨城県大洗水族館 出会いの海～神秘の海ゾーンリニューアル業務

2 業務の目的

当館展示の核である「出会いの海～神秘の海ゾーン」の演出内容を一新し、最新のデジタル技術と生体展示を融合させたこれまでにない没入型演出により、生物の魅力を最大限に発信すること。また、水槽群を一体的なストーリーで結び、館全体の展示価値を高めることで、県有数の文化観光拠点としての使命を果たす一助となること。

3 契約期間

契約締結日から令和9年3月31日（水）まで

※リニューアルした出会いの海～神秘の海ゾーンは令和9年3月18日（木）公開とし、以降は運用後の状況を踏まえた調整期間とする。

4 業務内容

業務の遂行にあたっては、上記の目的及び以下の内容を踏まえ、アクアワールド茨城県大洗水族館の基本コンセプト“さぁ、新世海！”を十分考慮し、生物の魅力が来場者へ十分伝わるような内容で実施する。

(1) 「出会いの海～神秘の海ゾーン」リニューアルの企画立案・演出・監修

- ① 展示生物（マイワシ、サメ、クラゲ、深海生物等）の生態展示を核とし、最新の演出技術を用いてその魅力を最大限に引き出す内容とすること。
- ② ゾーン全体を「潮流に導かれ、大洗の海から始まる新世界」という統一コンセプトで構成し、各水槽が独立せず、一連のストーリーとして繋がる没入型演出を行うこと。
- ③ 照明や音響、映像を切り替えるなど、時間帯に応じた最適な空間演出を提案すること。
- ④ 通常時のゆったりとした演出と、イベント時や特定の時間帯に行うコントラストの強い演出（カラーライティング等）の数パターンを構築し、職員が容易に運用できるよう操作マニュアルを整備すること。
- ⑤ 演出内容は、いずれの季節に観覧しても違和感のないものとするが、将来的に季節ごとの微調整が可能な拡張性を持たせること。

(2) 水槽壁面・床面への投影映像（プロジェクションマッピング等）及び音響・BGM コンテンツの制作

- ① 映像コンテンツは、各ゾーンのテーマ（親潮と黒潮が交わる豊かな大洗の海「海の交わり」、プランクトンが育む生命の輝きを描く「湧きたつ命」、光が消えゆく静寂と未知の深海へ繋がる「大陸棚～深海」）に合わせ、高精細かつ没入感のある内容で制作すること。特に「海の交わり」にあたる出会いの海の大水槽については、通常時やイワシライフ時、特別イベント時等の運用を想定した3パターン以上の映像を制作すること。
- ② 音響・BGM は、各ゾーンにおいて潮流や水圧変化を感じさせる効果音を効果的に配置し、視覚と聴覚の両面から世界観を構築すること。使用楽曲はJASRAC登録物または新規制作のオリジナル楽曲とすること。
- ③ 映像は、各ゾーンのそれぞれの投影範囲（壁面・床面等）の形状に合わせ、歪みなく明瞭に映し出される最適な解像度・形式で制作し、その環境光下においても十分な視認性を維持できる輝度を確保すること。

(3) 照明・音楽・映像等演出機材の検討及び購入

- ① 提案者は、資料作成前に担当者への確認を行い、展示生物への悪影響（低騒音・特定波長抑制等）に配慮しつつ、特別なプログラムの実行および導入が可能な新規機材（プロジェクター、特殊照明、音響機器等）を選定すること。
- ② 演出機材の操作は、コントロールブース（出会いの海）や各制御盤（くらげ365・神秘の海ゾーン等）での個別制御を可能としつつ、1名で簡易に一括操作・監視ができるシステムとすること。
- ③ 全ての機材について、水族館特有の環境（高湿度・塩害等）に配慮した防水・耐塩害仕様のもの、または適切な防護対策を講じること。

(4) 各演出機材の設置及び既設機材の移設並びに各機材の調整・プログラミング

- ① 機材の設置にあたっては、観覧動線を妨げず、かつメンテナンス性に配慮した場所に設置すること。工事の際は、いかなる異物（塵埃・部品等）も水槽内へ落下させないように、万全の養生を施すこと。
- ② 照明演出に関しては、生物の健康やバイオリズムに配慮し、照射位置や照度、波長について担当者と綿密に打ち合わせの上、調整すること。
- ③ 設置・調整作業は、開館時間外（夜間等）を基本とし、既存の営業・展示運営を妨げないよう緻密な作業計画を策定すること。

(5) キービジュアル及びゾーン内解説グラフィックの作成

- ① キービジュアルは、リニューアル後の世界観が直感的に伝わり、かつ展示生物の特徴

や神秘性を最大限に引き出したデザインとすること。

- ② ゾーン内の解説グラフィック（サイン類）は、別途他業者納入によるデジタルサインページ等の表示内容を含め、エリア全体の演出効果を損なうことなく、かつユニバーサルデザインに配慮した仕様とすること。
- ③ 成果物の仕様および点数について成果物は、広報物等への二次利用を考慮し、編集可能なデータ形式（AI、PSD、高解像度 JPEG 等）で納品すること。なお、納品物の種類および数量については、事前に経営企画課の確認を得た上で、以下の表を最低基準として作成・納品すること。また、事前広報および広報に使用するイメージパース、パース、キービジュアルのほか、解説サイン一式については発注者が定める期限内に納品すること。

カテゴリ	使用用途・媒体	指定サイズ（縦横比）	向き	備考
Web素材	HP用バナー（Pick Up用）	304 × 180 px	横型	
Web素材	HP用メインバナー	1,920 × 1,080 px	横型	
館内装飾	プロムナードタペストリー	2,100 × 1,200 mm	横型	
館内装飾	総合案内前タペストリー	3,600 × 2,200 mm	横型	
外照・広告	駅用サイネージ	1,080 × 1,920 px	縦型	
外照・広告	町内サイネージ	4,000 × 2,250 px	横型	
印刷物	チラシ・ポスター用（大）	A1サイズ	縦型	高解像度・印刷用データ
印刷物	チラシ・パンフレット用	A4サイズ	縦型	高解像度・印刷用データ
解説サイン	ゾーン内解説パネル等	各水槽・設置箇所に準ずる	一式	

（6）公開に向けた業務スケジュールの作成・進行監理

- ① 詳細な工程表の作成と柔軟な更新については、業者決定後直ちに、リニューアルオープンに向けた詳細な全体工程表を作成すること。工程表は「コンテンツ制作」と「機材設置・現場工事」を明確に分け、月間および週間単位の進捗スケジュールを定期的に提出すること。なお、計画に変更が生じた場合は速やかに修正版を提出し、発注者の承認を得ること。
- ② 定期打合せの実施と事前準備については、プロジェクト期間中、対面またはオンラインによる定例打合せを行う。受託者は打合せの質を担保するため、資料等の事前準備を十分に行い、原則として開催日の5日前までに会議資料を共有すること。
- ③ 議事録の作成と提出義務については、全ての打合せにおいて、受託者が議事録を作成すること。議事録は発注者との認識相違を防ぐため、決定事項・継続協議事項・担当者を明記した Word 等の文書形式とし、打合せ終了後3日以内にメール等で提出すること。
- ④ 試運転・調整および運用保守体制については、設置後の試運転・調整期間を十分に確保し、演出効果の最終確認を行うこと。また、職員への操作レクチャーを確実に行うとともに、簡易マニュアルを作成すること。日常点検やトラブル時の対応をまとめた管理運営マニュアルを整備し、円滑な運用体制を構築すること。

(7) 他工区および他受託業者との連絡調整

- ①本業務の対象エリアに隣接・内包する「大陸棚 No.1～4 水槽内の擬岩造形」および、現在のクラゲバックヤード水槽から「深海生物小型水槽群」への改修、ならびに当該水槽の展示解説用デジタルサイネージの設置については、別途他業者によるリニューアル工事が実施される予定である。
- ② 受託者は、自らが提案する映像投影や照明演出が、上記他業者が施工する造形物や水槽形状と整合し、最大限の演出効果が得られるよう、発注者の指示に従い当該他業者と緊密な連絡調整（図面情報の共有、現地確認の立ち会い、色彩・質感のすり合わせ等）を行うものとする。
- ③ 演出用機材（プロジェクター、照明等）の設置位置や照射角度の決定にあたっては、造形物の形状による遮蔽や反射を考慮し、当該他業者と協議の上で最終決定すること。
- ④ これらの調整に要する費用は、本業務委託費に含むものとする。

※上記の各業務については、契約締結後に各ゾーンの生物学的制限や設備の詳細について発注者と十分な打合せを行い、提示された諸条件を前提として実施するものとする。

5 成果品の納品

受託者は、本業務の成果として以下の項目を完遂・納品すること。

- (1) 業務完了報告書：本業務の実施工程および結果をまとめた「業務完了報告書」を1部提出すること。
- (2) 制作・購入成果物：業務を通じて制作または購入したデータ、および演出・装飾物を含む商品の一式を納品すること。コンテンツの最終納品および実機での投影・演出確認の完了までを責任を持って行うこと。
- (3) 機材導入・演出調整：新規導入機材（プロジェクター、照明、音響機器等）の設置・初期設定に加え、コンテンツの最終納品および実機での投影・演出確認の完了までを責任を持って行うこと。
- (4) 広報用先行データ：事前広報に使用する先行広報用イメージパースを納品し、展示物設置前のため、現時点で想定される展示構成案に基づいた完成予想図として制作すること。
- (5) 広報用データ：先行納品済みのイメージパースを現場状況に基づき高品質化とともに更新したうえでパース納品を行い、最終的に確定版のキービジュアルを納品すること。
- (6) 解説サインデータ：決定したパースおよびキービジュアルとのデザインの整合性を図りつつ、展示物の詳細解説を反映した解説パネルおよびサイン一式のデータについて、作成・校正・納品を行うこと。
- (7) 運用レクチャー：施設スタッフが円滑に日常運用を行えるよう、機器の操作・保守

に関する実地レクチャーを実施し、マニュアルを提出すること。

6 納品期限

各成果品の性質に鑑み、以下の通り期限を定める。

成果品 5- (1) : 令和9年3月31日 (水)

成果品 5- (2) : 令和9年2月26日 (金)

成果品 5- (3) : 令和9年2月26日 (金)

成果品 5- (4) : 令和8年9月15日 (火)

成果品 5- (5) : 令和8年11月30日 (月)

成果品 5- (6) : 令和9年2月26日 (金)

成果品 5- (7) : 令和9年2月26日 (金)

7 公益財団法人いばらき文化振興財団 アクアワールド茨城県大洗水族館との連絡調整

- (1) 本業務の実施にあたって、受託者は本業務の実施状況を適宜、報告すること。
- (2) 受託者は、本業務の実施過程で疑義が生じた場合は、速やかに報告し、協議を行うこと。

8 契約に関する条件等

- (1) 成果物に関する全ての著作権（著作権法第27条及び第28条の権利を含む。）は、公益財団法人いばらき文化振興財団 アクアワールド茨城県大洗水族館に帰属するものとする。また、公益財団法人いばらき文化振興財団 アクアワールド茨城県大洗水族館等による二次使用については、無償とする。
- (2) 本業務の実施による成果物は、映像、画像等の著作権上の権利関係を済ませた上で納品すること。また、それらに関する紛争が生じた場合は、受託者の責任において対応するものとし、公益財団法人いばらき文化振興財団 アクアワールド茨城県大洗水族館は責任を負わない。
- (3) 公益財団法人いばらき文化振興財団 アクアワールド茨城県大洗水族館は、本業務を遂行する上で必要な情報について提供する。

9 その他

- (1) 公益財団法人いばらき文化振興財団 アクアワールド茨城県大洗水族館と連絡を密にしながら業務を遂行するものとし、必要に応じて随時打ち合わせを行う。
- (2) 受託者は、本業務の実施を自ら行うものとし、他の者にその実施を再委託することができない。ただし、あらかじめ公益財団法人いばらき文化振興財団 アクアワールド茨城県大洗水族館の承認を受けたときはこの限りではない。
- (3) 本業務の実施にあたり、受託者単独での業務が困難な場合においては、受託者の有するネットワークを活用の上、業務をサポートできる専門家等と連携し、最大の成果を

生み出すように務めることとする。

(4) 本仕様書に明示のない事項又は疑義が生じた場合は、協議のうえ定めることとする。

10 問い合わせ先

〒311-1301 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町 8252-3

アクアワールド茨城県大洗水族館 魚類展示課

E-mail : shark@aquaworld-oarai.com

Tel : 029-267-5151

Fax : 029-267-5920

11 事前説明会（現地説明会）の実施

1 実施日時及び場所

(1) 日時：令和8年5月13日（水）14時00分から（受付開始 13時45分）

日時：令和8年5月21日（木）14時00分から（受付開始 13時45分）

(2) 場所：アクアワールド茨城県大洗水族館（集合場所：大会議室）

2 参加申し込み

(1) 本説明会への参加を希望する者は、令和8年5月11日（月）17時までに、別紙様式「事前説明会参加申込書」を電子メールにより提出すること。

(2) 会場および水槽エリア内の安全管理上、1社あたりの参加人数は5名以内とすること。

3 内容

(1) 業務概要及び仕様書の説明

(2) 対象エリア（出会いの海～神秘の海ゾーン）の現地確認

(3) 質疑応答

4 注意事項

(1) 本説明会への参加は、本プロポーザルへの応募条件とする。

(2) 当日は館内、特にバックヤードや水槽周辺の確認を行うため、動きやすく安全な服装で来館すること。

(3) 現地での写真撮影については、原則として提案資料作成の目的に限り許可するが、生体への影響を考慮し、フラッシュの使用や特定箇所の撮影を制限する場合があります。職員の指示に従うこと。

(4) 説明会当日の質疑に対する回答は、あくまで口頭による参考回答とする。正式な回答は、後日一括して取りまとめ、全参加者へ電子メールにより一括送信する内

容をもって正式な回答とする。